

平成27年6月29日

大多喜高等学校剣道部卒業生 様

千葉県立大多喜高等学校
剣道部顧問 田中 富雄
酒井 宣浩

大多喜高校剣道部活動報告

向夏の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、過日千葉市で開催されました関東高等学校剣道大会に本校3年の山口優奈選手が出場いたしました。また、第68回千葉県総合体育大会剣道大会においては女子個人戦で準優勝を果たし、8月3日から和歌山県で開催される平成27年度全国総合体育大会（インターハイ）への出場権を獲得しました。つきましては、試合結果を下記のとおり御報告するとともに、全国総合体育大会への特別寄付金（別紙）をお願いする次第です。全国総合体育大会への出場は29年ぶり、女子個人戦では史上初の快挙です。後輩たちが今後より充実した活動に取り組めますよう、御支援・御協力をお願い申し上げます。

記

1 関東高等学校剣道大会について

5月8日から10日、館山市で開催された関東大会千葉県予選会女子個人戦において、山口優奈が第3位に入賞し、関東大会への出場権を獲得しました。関東本大会では、1回戦で中澤選手（甲府商業高校）と対戦し、相手の手元が上がったところを小手にしとめ勝利しました。2回戦は全国的な強豪校である守谷高校の中心選手である後藤選手と対戦しました。試合中盤、山口は見事な諸手突きを決めました。しかし、試合終了間際に面を取り返され延長戦に入りました。延長戦開始直後、山口は思い切りよく面に跳び、見事な出端面を決めて勝利しました。3回戦（準々決勝）の相手は八王子実践高校の松本選手と対戦しましたが、山口の足が一瞬止まったところを面に乗られ、その後引き面を追加されて敗退しました。

関東大会のHPもご覧ください。→<http://kanto.koutairenkendo.jp/>

2 千葉県総合体育大会について

6月14日、茂原市で開催された千葉県総合体育大会剣道大会女子個人戦において、山口優奈が準優勝を果たし、インターハイへの出場を決めました。シード選手として臨んだ大会でしたが、1回戦から苦しい戦いが続きました。1回戦は小高選手（市立柏）と対戦し、苦しみながらも跳び込み面を決め勝利しました。2回戦は上段の山口選手（我孫子）に対し、時間内には決め手なく延長戦に入りました。延長戦ももつれた試合展開が続く中、山口の引き胴が決まりました。3回戦は小幡選手（木更津総合）との対戦でした。思い切りよく技を出してくる相手に対し、苦しい防御の時間もあり、この試合も延長戦に入りました。延長では山口が小手から面に渡る豪快な技を放ち、こ

れが有効打突となり勝利しました。準々決勝は森永選手（安房）との対戦でした。この試合は時間内に出小手を奪取し、いよいよ準決勝へ駒を進めることになりました。インターハイ出場を掛けた準決勝の相手は、前回関東予選で敗れた永井選手（千葉明德）でした。お互いによく知る者同士の戦いの中、試合中盤を過ぎたところで山口は永井選手の攻め入りに対して色の無い面に跳びました。これが見事永井選手の出端を捉え決勝打となりました。大会が茂原市で開催されたこともあり、会場中から大きな歓声と拍手をいただいた場面でした。決勝戦は関東予選覇者の越田選手（我孫子）と対戦しました。お互いによく攻め、しのぎ合う展開でしたが試合中盤、山口の攻め終りに対し、越田選手がよく伸びる跳び込み面が決まり敗退しました。

なお、蛇足となるかもしれませんが、翌週行われた女子団体戦において、2回戦で越田選手が大将を務める我孫子高校と対戦しました。同点同本数による大将戦の後、代表者戦となりました。延長戦に入っても思い切りよく攻める山口が目の覚めるような小手面を放ち勝利しました。女子はこの後も山口の活躍により、シード校の翔凛高校を代表者戦で破りベスト8に進出しました。準々決勝では優勝した安房高校に惜しくも2対1で敗れましたが、個人戦に続き、団体戦でもシード権を獲得する活躍を見せることが出来ました。

総体予選のその他の結果については千葉県高体連剣道専門部HPをご覧ください。

→<http://chiba.koutairenkendo.jp/>

本報告と併せまして、大多喜高校公式HP→<http://www.chiba-c.ed.jp/otaki-h/>もご覧いただけると幸いです。

～この件に関する問い合わせ～

千葉県立大多喜高等学校

剣道部顧問 酒 井 宣 浩

電話：0470－82－2621

メール：sakaiisumikendo@yahoo.co.jp